

2008（平成20）年度「大学評価」申請用

大学基礎データ

大 阪 体 育 大 学

目 次

I 教育研究組織		頁
1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2008年4月1日現在）（表1） （表2）削除		1
II 教育内容・方法等		
1 開設授業科目における専兼比率（表3）		2
2 単位互換協定に基づく単位認定の状況（表4）		3
3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況（表5）		3
4 卒業判定（表6）		3
5 大学院における学位授与状況（表7）		4
6 就職・大学院進学状況（表8）		4
7 国家試験合格率（表9）		5
8 公開講座の開設状況（表10）		5
9 国別国際交流協定締結先機関（表11）		6
10 人的国際学術研究交流（表12）		6
III 学生の受け入れ		
1 学部・学科の志願者・合格者・入学者の推移（表13）		7～8
2 学部・学科の学生定員及び在籍学生数（表14）		9
3 学部の入学者の構成（表15）		10
4 学部の社会人学生・留学生・帰国生徒数（表16）		10
5 学部・学科の退学者数（表17）		11
6 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数（表18）		11
IV 教員組織		
1-1 全学の教員組織（表19）		12
1-2 学部の教員組織（表19-2）		13
1-3 大学院研究科の教員組織（専門職大学院を除く）（表19-3）		14
2 専任教員個別表（表20）		15～29
3 専任教員年齢構成（表21）		30
4 専任教員の担当授業時間（表22）		31
5 専任教員の給与（表23）		32

	頁
V 研究活動と研究環境	
1 専任教員の教育・研究業績 (表24)	3 3
2 専任教員の教育・研究業績 (芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員) (表25)	3 3
3 学術賞の受賞状況 (表26)	3 3
4 特許出願・登録状況 (表27)	3 3
5 産学官連携による研究活動状況 (表28)	3 4
6 専任教員の研究費 (実績) (表29)	3 4
7 専任教員の研究旅費 (表30)	3 5
8 学内共同研究費 (表31)	3 5
9 教員研究費内訳 (表32)	3 6
10 科学研究費の採択状況 (表33)	3 7
11 学外からの研究費の総額と一人当たりの額 (表34)	3 7
12 教員研究室 (表35)	3 7
VI 施設・設備等	
1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積 (表36)	3 8
2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模 (表37)	3 9
3 学部の学生用実験・実習室の面積・規模 (表38)	4 0
4 大学院研究科の学生用実験・実習室の面積・規模 (表39)	4 1
5 規模別講義室・演習室使用状況一覧表 (表40)	4 2
VII 図書館および図書・電子媒体	
1 図書、資料の所蔵数 (表41)	4 3
2 過去3年間の図書の受け入れ状況 (表42)	4 3
3 学生閲覧室等 (表43)	4 3
VIII 学生生活	
1 奨学金給付・貸与状況 (表44)	4 4
2 生活相談室利用状況 (表45)	4 4
IX 財務 (私立大学のみ)	
1-1 消費収支計算書関係比率 (法人全体のもの) (表46-1)	4 5
1-2 消費収支計算書関係比率 (大学単独のもの) (表46-2)	4 6
2 貸借対照表関係比率 (表47)	4 7
X 情報公開・説明責任	
1 財政公開状況について (表48)	4 8

I 教育研究組織

1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2008年4月1日現在）

（表1）

学部、大学院研究科等	学科、専攻の名称	収容定員(名)	所在地	備考
体育学部	体育学科	320×1=(320)	大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1	2006年度より、 体育学科をスポーツ教育学科に、 生涯スポーツ学科を健康・スポーツ マネジメント学科に改組。
	生涯スポーツ学科	160×1=(160)	同上	
	スポーツ教育学科	300×3=900	同上	
	健康・スポーツマネジメント学科	180×3=540	同上	
健康福祉学部	健康福祉学科	120×4+20×2=520	同上	編入学定員20名（3年次）
スポーツ科学研究科	スポーツ科学専攻	24×2+6×3=66	同上	前期課程24名・後期課程6名
		2,506		

[注] 1 申請年（2008年）4月1日付で設置している学部・学科、研究科・専攻を記入。

II 教育研究の内容・方法等

1 開設授業科目における専兼比率

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
体育学部	スポーツ教育学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	79	1	84
			兼任担当科目数 (B)	58	4	66
			専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	57.7%	20.0%	56.0%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	36	12	48
			兼任担当科目数 (B)	28	30	58
			専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	56.3%	28.6%	45.3%
	健康・スポーツ マネジメント学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	53	2	58
			兼任担当科目数 (B)	32	2	36
			専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	62.4%	50.0%	61.7%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	22	9	31
			兼任担当科目数 (B)	13	22	35
			専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	62.9%	29.0%	47.0%
	体育学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	93	26	132
			兼任担当科目数 (B)	0	15	19
			専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	100.0%	63.4%	87.4%
教養教育		専任担当科目数 (A)	1	0	1	
		兼任担当科目数 (B)	0	2	2	
		専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	100.0%	0.0%	33.3%	
生涯スポーツ学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	62	26	100	
		兼任担当科目数 (B)	1	17	25	
		専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	98.4%	60.5%	80.0%	
	教養教育	専任担当科目数 (A)	1	0	1	
		兼任担当科目数 (B)	0	2	2	
		専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	100.0%	0.0%	33.3%	
健康福祉学部	健康福祉学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	50	90	157
			兼任担当科目数 (B)	7	53	66
			専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	87.7%	62.9%	70.4%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	12	6	18
			兼任担当科目数 (B)	14	14	24
			専兼比率 % $(A / (A+B) * 100)$	46.2%	30.0%	42.9%

- [注] 1 ここでいう「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼担科目も含めること。
- 2 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付すこと。その場合であっても、おおよそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入すること。
- 3 セメスター制を採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合はそれぞれの学期について作表すること。
- 4 「全開設授業科目」は、「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではないので注意すること。「選択科目」、「自由科目」を記入する必要は無い。
- 5 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りである。
- ①同一講師による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となる。
- ②複数教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となる。
- 6 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること（例：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となる）。

2 単位互換協定に基づく単位認定の状況 (表4)

体育学部・健康福祉学部とも該当なし

3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況

(表5)

学部・学科		認定者数 (A)	大学・短大・高専等		その他		1人当たり平均 認定単位数 (B+C)/A
			認定単位数 (B)		認定単位数 (C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
体育学部	スポーツ教育学科	1	0	18	0	0	18
	健康・スポーツマネジメント学科	0	0	0	0	0	0
計		1	0	18	0	0	18
健康福祉学部	健康福祉学科	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0
合計		1	0	18	0	0	18

[注] 1 原則として、大学設置基準第29条及び第30条で規定された「大学以外の教育施設等における学修」と「入学前の既修得単位等の認定」に該当するものを記載すること。

ただし、上記には該当しないものの、単位互換協定以外で学生が国内外の大学において履修した授業科目の単位を自大学の単位として認定している場合は、本表の「大学・短大・高専等」欄に含めること。

- 2 「大学・短大・高専等」欄には、大学、短期大学または高等専門学校の特攻科における学修を、「その他」欄には、「大学設置基準第29条第1項の規定により、大学が 単位を与えることのできる学修を定める件」(平成12年文部科学省告示第181号)に定められた学修を記載すること。
- 3 2006年度の実績を記入すること。
- 4 編入学生はここには含めないこと。

4 卒業判定

(表6)

学部・学科		2004年度			2005年度			2006年度		
		卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100
体育学部	体育学科	353	316	89.5%	346	319	92.2%	302	272	90.1%
	生涯スポーツ学科	177	167	94.4%	161	146	90.7%	161	139	86.3%
計		530	483	91.1%	507	465	91.7%	463	411	88.8%
健康福祉学部	健康福祉学科	-	-	-	25	23	92.0%	149	140	94.0%
	計	-	-	-	25	23	92.0%	149	140	94.0%

[注] 「卒業予定者」とは、毎年度5月1日における当該学部の最終学年に在籍する学生を指す。

5 大学院における学位授与状況

(表7)

研究科・専攻		学 位	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	備考
スポーツ科学研究科	スポーツ科学専攻	修 士	14	22	18	20	21	
		博士（課程）	—	1	3	0	0	平成12年12月21日設置
		博士（論文）	—	0	0	0	1	平成12年12月21日設置
		専門職学位	—	—	—	—	—	

[注] 当該研究科もしくは専攻、課程が最近開設され、そのために学位授与該当者がいない場合は、備考欄にその開設年月日を記載すること。

6 就職・大学院進学状況

(表8)

学 部	進 路		2004年度	2005年度	2006年度
体育学部	就職	民間企業	121	112	135
		官公庁	28	26	30
		教員	108	124	103
		上記以外	78	84	54
	進学	自大学院	14	9	8
		他大学院	3	0	2
	そ の 他		131	110	79
合 計		483	465	411	
健康福祉学部	就職	民間企業	—	2	33
		官公庁	—	0	9
		教員	—	1	24
		上記以外	—	4	42
	進学	自大学院	—	0	0
		他大学院	—	0	4
	そ の 他		—	16	28
合 計		—	23	140	

[注] 1 「その他」欄には、当該学部の各年度の卒業者のうち、就職、進学のいずれにも該当しないもののすべての数を記入すること。

2 専門学校教員、日本語教師、NGO団体、国際機関等への就職については、「就職（上記以外）」の欄に記入すること。

3 専門学校への進学は、「進学（その他）」欄に記入すること。

7 国家試験合格率

(表9)

学 部・学 科	国家試験の名称	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100
健康福祉学部	社会福祉士	63	10	15.9%
	精神保健福祉士	24	14	58.3%

[注] 1 たとえば「医師国家試験」、「薬剤師国家試験」、「管理栄養士国家試験」などのように、当該学部・学科等の教育と関連の深い国家試験について記載すること。

8 公開講座の開設状況

(表10)

大 学 学 部 研 究 科	年間開設講座数	1 講座当たりの 平均受講者数	備 考
体 育 学 部	4	89	
健康福祉学部	1	60	

[注] 1 2006年度実績を記入すること。
2 シンポジウム、講演会は含めないこと。

9 国別国際交流協定締結先機関

(表11)

大学・学部 研究科・研究所等	国 名			
	中華人民共和国	カナダ	台湾	合計
大阪体育大学	1	1	1	3

※ 2008年4月1日現在

[注] 大学・学部・大学院研究科・研究所等ごとに国別に交流協定締結機関数を記入すること。

10 人的国際学術研究交流

(表12)

学部・研究科等		派 遣						受 け 入 れ					
		2004年度		2005年度		2006年度		2004年度		2005年度		2006年度	
		短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期
体育学部	新規	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-
	継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
健康福祉学部	新規	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	新規	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-
	継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-

[注] 1 研究者（教員を含む）の派遣、受け入れとも1年未満のものを「短期」とし、それ以上を「長期」とする。

2 各派遣者および受け入れ者について、派遣および受け入れが複数年度にわたる場合、初年度については「新規」欄に、次年度以降は「継続」欄に人数を記入すること。

3 旅費・滞在費等の経費負担が私費によるものも含め、全ての派遣者および受け入れ者について記入すること。

Ⅲ 学生の受け入れ

1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移

(表13)

		入試の種類		2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
体 育 学 科	ス ポ ー ツ 教 育 学 科	一般入試	志願者	1,667	1,538	1,371	1,071	793
			合格者	202	177	184	144	155
			入学者	148	119	120	81	87
			募集定員	121	110	110	120	115
		AO入試	志願者	—	137	173	163	143
			合格者	—	47	49	63	66
			入学者	—	47	49	63	65
			募集定員	—	50	50	50	55
		附属校推薦	志願者	30	30	30	34	30
			合格者	30	30	30	34	30
			入学者	30	30	30	34	30
			募集定員	—	—	—	—	—
		指定校推薦	志願者	—	—	—	—	5
			合格者	—	—	—	—	5
			入学者	—	—	—	—	5
			募集定員	—	—	—	—	—
		公募推薦入試	志願者	589	571	468	410	334
			合格者	124	129	131	132	130
			入学者	124	128	130	130	128
			募集定員	121	160	160	130	130
計	志願者	2,286	2,276	2,042	1,678	1,305		
	合格者	356	383	394	373	386		
	入学者	302	324	329	308	315		
	募集定員	242	320	320	300	300		
学 部	健 康 ・ ス ポ ー ツ マ ネ ジ メ ン ト 学 科	一般入試	志願者	590	562	507	430	490
			合格者	118	124	131	167	155
			入学者	83	79	85	90	87
			募集定員	73	80	75	78	78
		AO入試	志願者	—	8	46	209	158
			合格者	—	1	6	23	23
			入学者	—	1	6	23	23
			募集定員	—	5	10	32	32
		附属校推薦	志願者	13	15	14	11	15
			合格者	13	15	14	11	15
			入学者	13	15	14	11	15
			募集定員	—	—	—	—	—
		指定校推薦	志願者	3	5	6	5	4
			合格者	3	5	6	5	4
			入学者	3	5	6	5	4
			募集定員	—	—	—	—	—
		公募推薦入試	志願者	379	286	309	249	236
			合格者	58	62	59	59	67
			入学者	55	62	59	58	66
			募集定員	45	75	75	70	70
計	志願者	985	876	882	904	903		
	合格者	192	207	216	265	264		
	入学者	154	162	170	187	195		
	募集定員	118	160	160	180	180		
合計	志願者	3,271	3,152	2,924	2,582	2,208		
	合格者	548	590	610	638	650		
	入学者	456	486	499	495	510		
	募集定員	360	480	480	480	480		

※ 2005年度まではスポーツ教育学科の数字は体育学科を示し、健康・スポーツマネジメント学科の数字は生涯スポーツ学科のものを示す。

※ 公募推薦入試には指定校推薦を含む。

(表13)

		入試の種類	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度		
健康福祉学部	健康	一般入試	志願者	347	265	285	174	118	
			合格者	77	82	83	84	87	
			入学者	63	62	67	70	64	
			募集定員	60	50	50	50	50	
	健康	AO入試	志願者	—	32	20	17	16	
			合格者	—	10	8	6	7	
			入学者	—	10	8	6	7	
			募集定員	—	10	10	10	10	
	福祉	附属校推薦	志願者	9	5	6	6	5	
			合格者	9	5	6	6	5	
			入学者	9	5	6	6	5	
			募集定員	—	—	—	—	—	
	福祉	指定校推薦	志願者	6	7	8	8	5	
			合格者	6	7	8	8	5	
			入学者	6	7	8	8	5	
			募集定員	—	—	—	—	—	
	学部	学	公募推薦入試	志願者	256	105	96	74	63
				合格者	77	72	65	55	54
				入学者	73	66	63	52	50
				募集定員	60	60	60	60	60
学部	科	社会人入試	志願者	1	3	2	2	0	
			合格者	1	1	2	0	0	
			入学者	1	1	2	0	0	
			募集定員	—	—	—	—	—	
学部	科	合計	志願者	619	417	417	281	207	
			合格者	170	177	172	159	158	
			入学者	152	151	154	142	131	
			募集定員	120	120	120	120	120	

※ 健康福祉学部は2003年度開設。

※ 公募推薦入試には、指定校推薦を含む。

		2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	
大阪体育大学	合計	志願者	3,890	3,569	3,341	2,863	2,415
		合格者	718	767	782	797	808
		入学者	608	637	653	637	641
		募集定員	480	600	600	600	600

[注] 1 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。

2 「その他」欄には社会人、外国人留学生、帰国生徒に対する入試等についてまとめて記入すること。ただし、上記の表に該当しない推薦入試を実施している場合は、「その他の推薦入試」欄を設けて作表すること。また、それ以外に相当数の学生（約一割以上）を入学させている入試方法がある場合は、「その他」に含めず適宜欄を設けて記入すること。なお、該当しない入試方法の欄は削除すること。

3 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。

4 学部が複数学科で構成されている場合は、「学部合計」欄を設けて各学科の「合計」欄の総数を「志願者」「合格者」「入学者」「入学定員」ごとに記入すること。また、学科内に専攻等を儲け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表すること。複数学部を設置している大学の場合は、「大学合計」欄を儲け、「学部合計」と同様に記入すること。

2 学部・学科の学生定員及び在籍学生数

(表14)

学 部	学 科	入 学 員	編入学 員	収 容 定 員 (A)	在籍学生 総 数 (B)	編入学 生数 (内数)	B/A	在 籍 学 生 数								備 考
								第 1 年次		第 2 年次		第 3 年次		第 4 年次		
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	
体育学部	スポーツ教育学科	300	-	600	626	2	1.04	321	6	305	8	-	-	-	-	平成18年度開設 留年者転学科
	健康・スポーツマ ネジメント学科	180	-	360	385	2	1.07	196	1	189	2	-	-	-	-	平成18年度開設 留年者転学科
体育学部	体育学科	320	-	(640)	648	13	(1.01)	-	-	-	-	321	9	327	20	
	生涯スポーツ学科	160	-	(320)	342	2	(1.07)	-	-	-	-	173	5	169	19	
計		480	-	1,920	2,001	19	1.04	517	7	494	10	494	14	496	39	
健康福祉学部	健康福祉学科	120	20	520	588	21	1.13	132	1	140	1	150	7	166	14	編入学3年次
計		120	20	520	588	21	1.13	132	1	140	1	150	7	166	14	
合 計		600	20	2,440	2,589	40	1.06	649	8	634	11	644	21	662	53	

※ 平成19年5月1日現在。

※ 平成18年度新学科開設に伴い入学定員を変更した。

[注] 1 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入すること。

2 収容定員は、定員変更などにより、現在の入学定員の4倍（6年制の学部は6倍）ではない場合があるので、該当する年度ごとの入学定員、編入学定員に注意すること。

3 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合には、「備考」欄に注記すること。

4 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表すること。

5 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記入すること。

6 「B/A」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。

7 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数					計	備 考
			一般入試	A0入試	附属校推薦	指定校推薦	公募推薦入試		
体育学部	スポーツ教育学科	募集定員	115	55	—	—	130	300	
		入学者数	87	65	30	5	128	315	
		計に対する割合	(27.6%)	(20.6%)	(9.5%)	(1.6%)	(40.6%)	100.0%	
	健康・スポーツマネジメント学科	募集定員	78	32	—	—	70	180	
		入学者数	87	23	15	4	66	195	
		計に対する割合	(44.6%)	(11.8%)	(7.7%)	(2.1%)	(33.8%)	100.0%	
	計	募集定員	193	87	—	—	200	480	
		入学者数	174	88	45	9	194	510	
		計に対する割合	(34.1%)	(17.3%)	(8.8%)	(1.8%)	(38.0%)	100.0%	
健康福祉学部	健康福祉学科	募集定員	50	10	—	—	60	120	
		入学者数	64	7	5	5	50	131	
		計に対する割合	(48.9%)	(5.3%)	(3.8%)	(3.8%)	(38.2%)	100.0%	

※ 公募推薦入試の募集定員には附属校推薦・指定校推薦の募集定員を含む。

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
 2 各学科および合計欄の下段には全入学者数に対する割合を記入すること。
 3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
 4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
 5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
 6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

4 学部の社会人学生・留学生・帰国生徒数

(表16)

学 部	学 科	社会人学生数	留学生数	帰国生徒数
体育学部	スポーツ教育学科	—	—	—
	健康・スポーツマネジメント学科	—	—	—
	体育学科	—	—	—
	生涯スポーツ学科	—	—	—
	計	—	—	—
健康福祉学部	健康福祉学科	2	—	—
	計	2	—	—
	合 計	2	—	—

- [注] 1 社会人、留学生、帰国生徒としてここに挙げるのは、一般の学生を対象とした入試とは別にそれぞれの入試によって入学させた学生をいう。科目等履修生、聴講生、交換留学生は含めないこと。
 2 1年次生のみではなく、在籍学生総数を記入すること。

5 学部・学科の退学者数

(表17)

学部	学科	2004年度					2005年度					2006年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
体育学部	体育学科	3	7	2	6	18	5	4	5	5	19	-	10	5	9	24
	生涯スポーツ学科	3	1	0	1	5	2	0	0	0	2	-	4	3	5	12
計		6	8	2	7	23	7	4	5	5	21	-	14	8	14	36
体育学部	スポーツ教育学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	15
	健康・スポーツマネジメント学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	15
健康福祉学部	健康福祉学科	1	0	0	-	1	6	2	2	0	10	1	10	3	0	14
計		1	0	0	-	1	6	2	2	0	10	1	10	3	0	14
合計		7	8	2	7	24	13	6	7	5	31	16	24	11	14	65

※ 2004年度健康福祉学部3年次編入生受入れ

- [注] 1 退学者数には、除籍者も含めること。
 2 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表すること。

6 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

(表18)

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数										C/A	D/B
		修士課程	博士課程	修士課程(A)	博士課程(B)	修士課程					博士課程						
						一般	社会人	留学生	その他	計(C)	一般	社会人	留学生	その他	計(D)		
スポーツ科学研究科	スポーツ科学専攻	24	6	48	18	33	15	1	1	50	14	0	0	0	14	1.04	0.78
合計		24	6	48	18	33	15	1	1	50	14	0	0	0	14	1.04	0.78

※ 2007年5月1日現在

- [注] 1 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。
 また、5年一貫制の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
 2 専門職学位課程については、該当する研究科・専攻名の後に「(専門職)」と付記し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。
 3 科目等履修生、聴講生、研究生は、在籍学生数には含めないこと。
 4 「C/A」および「D/B」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。

IV 教員組織

1-1 全学の教員組織

(表19)

学部・学科、研究科・ 専攻、研究所等		専任教員数								備考	
		教授		准教授		講師		助教			計
			特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		
体育学部	スポーツ教育学科	22		7		6		1		36	
	健康・スポーツマネジメント学科	16		6		0		0		22	
計		38		13		6		1		58	
健康福祉学部	健康福祉学科	8		8		2		1		19	
計		8		8		2		1		19	
スポーツ科学研究科	スポーツ科学専攻	-		-		-		-		-	
計											
合計		46		21		8		2		77	

- [注] 1 全学の専任教員について、学部、大学院研究科、専門職大学院、研究所等、各所属組織ごとに記載すること。
- 2 専門職大学院については、該当する研究科（または専攻名）の後に「（専門職）」と付記すること。
- 3 教育組織と教員組織が異なる場合は、専任教員が在籍しなくても、まず教育組織を記載し、その後に教員組織を記載し、当該教員組織に専任教員数を記入すること（次ページ記入例参照）。
- 4 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、「（その他の組織）」欄に、その名称を記載し、専任教員数を記入すること。
- 5 本表においては、大学設置基準第11条にいう「授業を担当しない教員」についても、専任教員数に含めて記入すること。
- 6 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者（教育研究条件等において専任教員と同等の者）のみを「専任教員数」の欄の「教授」、「准教授」、「講師」、「助教」の該当する欄（左側）に含めて記入するとともに、その数を「特任等（内数）」欄に内数で示すこと。専任者以外の特任者等については記入しないこと。
- 7 「専任教員数」欄については、本表内では1人の専任教員を複数の組織に重複して記入しないこと。

1-2 学部の教員組織

(表19-2)

学部・学科等		専任教員数						設置基準上必要専任教員数	専任教員1人当たりの在籍学生数 (表14(B)/計(A))	兼任教員数	備考
		教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手				
		特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)				
体育学部	スポーツ教育学科	22	7	6	1	36		15	34.5	TA5名	
	健康・スポーツマネジメント学科	16	6	0	0	22		11			
体育学部 計		38	13	6	1	58		(26)	67	教務補佐10名	
健康福祉学部	健康福祉学科	8	8	2	1	19		14	30.9	実習助手3名	
健康福祉学部 計		8	8	2	1	19		(14)		46	教務補佐2名
大学全体の収容定員に応じ定める専任教員数								25			
合計		46	21	8	2	77		65	113		

- [注] 1 専任教員については、(表19)のうち、学部教育を担当する専任教員について作表すること。
- 2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等の学部教育を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の学部教育担当組織)」欄に、その名称を記載し、専任教員数を記入すること。
- 3 「専任教員数」欄には、大学院研究科等の専任で、その研究科の基礎となる学部・学科等においても専任として授業を担当している教員数も含めて記入すること。その場合、(表19-3)および(表19-4)の専任教員が、本表においても専任教員に算入される。
たとえば、大学院研究科に専任教員が配置され、学部教育が専ら研究科の専任教員によって行われている場合がこの典型的な例である。
- 4 教育組織と教員組織が異なる場合も、大学設置基準における必要専任教員数に留意して、学部教育担当専任教員数を適切に記入すること。
- 5 当該学部・学科の専任であっても、大学設置基準第11条にいう「授業を担当しない教員」については、専任教員数には含めないこと。
- 6 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者(研究条件等において専任教員と同等の者)のみを「専任教員数」欄の「教授」、「准教授」、「講師」、「助教」の該当する欄(左側)に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示すこと。専任者以外の特任者等については「兼任教員数」欄に含めて記入すること。
- 7 「専任教員数」欄については、本表内では1人の専任教員を複数の組織に重複して記入しないこと。
- 8 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数を記入すること。併設短期大学からの兼務者も「兼任教員数」の欄に含めること。なお、国立大学所属教員については、「兼任」、「兼任」を共に「併任」としている場合もあるが、学外からの併任である者は「兼任教員数」欄に記入すること。
- 同一の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれ記入すること(重複可)。大学の状況によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記述してもよい。
- 9 「設置基準上必要専任教員数」欄には、大学設置基準別表第一、第二をもとに算出した数値を記入すること。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合にはその数値を記入するとともに備考欄にその旨を記述すること。
- 10 「助手」欄には、大学院研究科等の専任で学部の業務にも従事している助手数も含めて記入すること。
- 11 専任教務補助員(例えば、いわゆる副手、実験補助員等)、ティーチングアシスタント(TA)、リサーチアシスタント(RA)については、「備考」欄にその各々の名称と人数を記入すること。

1-3 大学院研究科の教員組織（専門職大学院を除く）

(表19-3)

研究科・専攻		専任教員数						専任教員のうち		設置基準上必要専任教員数		兼任教員数	備考		
		教授		准教授		講師		助教		計	助手			研究指導教員数	研究指導補助教員数
		特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)								
スポーツ科学研究科	スポーツ科学専攻	25	5	1	0	31	0	31 (25)	0	4 (3)	4	1	博士前期課程		
		15	0	0	0	15	0	15 (15)	0	4 (3)	4	0	博士後期課程 別途教務助手9名		
スポーツ研究科 計		25	5	1	0	31	0	31 (25)	0	-	-	1			

() 内は教授の数を内数で示す。

- [注] 1 専任教員については、(表19)のうち、大学院研究科の教育を担当する専任教員について作表すること。
- 2 専門職大学院については、既存の研究科の1専攻として置かれている場合であっても、次表(表19-4)により別に作表すること。
- 3 「専任教員数」欄には、学部・学科等の専任で、たとえば、その学部・学科等に基礎を置く当該研究科・専攻等においても専任として授業を担当している常勤教員数も含めて記入すること。その場合、前表(19-2)の専任教員が、本表にも専任教員に算入される。
- 4 教育組織と教員組織が異なる場合も、大学院設置基準等における必要専任教員数に留意して大学院研究科の教育を担当する専任教員数を適切に記入すること。
- 5 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者(研究条件等において専任教員と同等の者)のみを「専任教員数」の欄の「教授」、「准教授」、「講師」、「助教」の該当する欄(左側)に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示すこと。専任者以外の特任者等については「兼任教員数」欄に含めて記入すること。
- 6 「研究指導教員」とは、大学院設置基準第9条第1項各号に掲げる資格を有する教員を指し、「研究指導補助教員」とは、研究指導の補助を行い得る教員を指す。
- 7 「研究指導教員数」欄の()には、教授の数を内数で記入すること。
- 8 「専任教員数」欄については、本表内では1人の専任教員を同一の課程に重複して算入しないこと。1人の専任教員を修士課程と博士課程の両課程においてそれぞれ1専攻に限り専任とすることはできるが、どちらか一方の課程において、複数の専攻の専任とすることはできないので、留意すること。
- 9 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数を記入すること。なお、国立大学所属教員については、「兼任」、「兼任」を共に「併任」としている場合もあるが、学外からの併任である者は「兼任教員数」欄に記入すること。
- 同一の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれ記入すること(重複可)。大学の状況によっては、兼任教員数の欄は専攻ごとではなく研究科全体で記述してもよい。
- 10 「設置基準上必要専任教員数」欄には、「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」(平成11年文部省告示 第175号)により算出した数値を記入すること。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合にはその数値を記入するとともに備考欄にその旨を記述すること。
- 11 「助手」欄には、学部・学科等の専任で大学院研究科の業務にも従事している助手数も含めて記入すること。
- 12 専任教務補助員(例えば、いわゆる副手、実験補助員等)、ティーチングアシスタント(TA)、リサーチアシスタント(RA)については、「備考」欄にその各々の名称と人数を記入すること。

2 専任教員個別表

体育学部 スポーツ教育学科

(表20)

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	職就任年月日	所属学科	科目名	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当の状況(有無)	最終学歴及び学位称号
								毎週授業時数										
								講義		演習		実験 実習 実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
学部長 教授	かやもり やすお 柏森 康雄	男	59	1970/4/1	1991/4/1	スポーツ教育学科	保健体育科教育法A	2.00	4.00					2.00	4.00	11.00	有	東京教育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士
							体育の教材研究		2.00				0.00	2.00	保健体育科教育法II			
							体育学演習II			2.00	2.00			2.00	2.00			
							健 保健体育科教育法II	2.00						2.00	0.00			
							計	8.00	6.00	4.00	4.00	0.00	0.00	12.00	10.00			
教授	あさい まさひと 浅井 正仁	男	49	1980/4/1	2001/4/1	スポーツ教育学科	バレーボールII	4.00	2.00			2.00	2.00	2.00	2.00	22.14	有	筑波大学 体育専門学群卒業 体育学士
							スポーツ測定評価							4.00	2.00			
							種目別指導法					2.00	2.00	2.00	2.00			
							スポーツ基本運動					4.00	4.00	4.00	4.00			
							指導実習					4.00		4.00	0.00			
							体育学演習I			2.00	2.00			2.00	2.00			
							体育学演習II			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ スポーツゲーム分析論特論 (M)		2.00					0.00	2.00			
							△ スポーツゲーム分析論特論演習 (M)			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ スポーツ科学特論 B		0.28					0.00	0.28			
							計	4.00	4.28	6.00	6.00	14.00	10.00	24.00	20.28			
教授	あらかき まさのぶ 荒木 雅信	男	55	1983/4/1	1995/4/1	スポーツ教育学科	スポーツ心理学	2.00						2.00	0.00	12.14	有	筑波大学大学院 体育研究科博士課程 単位取得満期退学 博士(スポーツ科学)
							メンタル・トレーニング論	2.00					2.00	0.00	行動分析法			
							体育学演習II			2.00	2.00		2.00	2.00				
							スポーツメンタルトレーニング指導論	2.00						2.00	0.00			
							△ 臨床スポーツ心理学特論演習 (M)			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ スポーツ認知行動論特講 (D)	2.00						2.00	0.00			
							△ 臨床スポーツ心理学特論 (M)		2.00					0.00	2.00			
							△ スポーツ科学特論 B		0.28					0.00	0.28			
							計	10.00	2.28	6.00	6.00	0.00	0.00	16.00	8.28			
教授	いだ くによし 井田 國敬	男	63	1966/4/1	2000/4/1	スポーツ教育学科	総合演習	4.00	4.00	2.00	2.00			2.00	2.00	11.50	無	東京教育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士
							スポーツ社会学			2.00	2.00			4.00	4.00			
							スポーツ文化研究	1.00					1.00	0.00				
							体育学演習II			2.00	2.00		2.00	2.00				
							健 スポーツ社会学	2.00					2.00	0.00				
							計	7.00	4.00	6.00	6.00	0.00	0.00	13.00	10.00			
教授	いとう あきら 伊藤 章	男	58	1971/4/1	1991/10/1	スポーツ教育学科	バイオメカニクス		2.00					0.00	2.00	14.28	有	東京教育大学 体育学部体育学科 卒業 博士(体育科学)
							体育学演習II			2.00	2.00			2.00	2.00			
							スポーツのバイオメカニクス	2.00				2.00	2.00	2.00	0.00			
							体育学演習I			2.00	2.00		2.00	2.00				
							△ スポーツバイオメカニクス特講 (D)	2.00					2.00	0.00				
							△ スポーツバイオメカニクス特論演習 (M)			2.00	2.00		2.00	2.00				
							△ スポーツ科学研究論 (D)	0.28					0.28	0.00				
							△ スポーツバイオメカニクス特講演習 (D)			2.00	2.00		2.00	2.00				
							△ スポーツバイオメカニクス特論 (M)	2.00					2.00	0.00				
							△ スポーツ科学特論 B		0.28				0.00	0.28				
							計	6.28	2.28	8.00	8.00	2.00	2.00	16.28	12.28			

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年 月 日	職年 月 日	現職就任年 月 日	所属学科	科目名	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当の状況(有無)	最終学歴及び学位称号	
									毎週授業時数											
									講義		演習		実験 実習 実技		計					
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期													
教授	いとう みちこ 伊藤美智子	女	49	1983/4/1	2001/4/1	スポーツ教育学科	ダンス ダンスⅡ 体育学演習Ⅰ ダンスⅠ 体育学演習Ⅱ △ 体育科教育学特論 (M) △ 体育科教育学特論演習 (M) △ スポーツ科学特論 A 計	2.00 2.00 2.00 0.28 2.00	0.28 0.28 0.28	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 4.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 4.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	16.00 16.00 16.00 16.00 16.00 16.00 16.00	14.28 14.28 14.28 14.28 14.28 14.28 14.28	15.14	有	岡山大学大学院 教育学研究科保健 体育専攻修士課程 修了 教育学修士	
教授	おおにし よしひさ 大西仁久	男	62	1968/4/1	1992/4/1	スポーツ教育学科	教育方法論 種目別指導法 指導実習 体育学演習Ⅱ スポーツ技術論 体育学演習Ⅰ 器械運動Ⅱ 体操 健 教育方法論 計	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	4.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	4.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 4.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 4.00 2.00 2.00 2.00 2.00	18.00 18.00 18.00 18.00 18.00 18.00 18.00	16.00 16.00 16.00 16.00 16.00 16.00 16.00	17.00	無	東京教育大学 体育学部健康学科 卒業 体育学士		
教授	おかざき かつひろ 岡崎勝博	男	50	2006/4/1	2006/4/1	スポーツ教育学科	体育学演習Ⅰ 学校保健 体育教師論 教育実習 体育学演習Ⅱ 学校保健(小児保健・学校安全を含む) △ 保健科教育学特論 (M) スポーツ科学特論 A 計	4.00 2.00 4.00 2.00 2.00 0.28	4.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 4.00 2.00 2.00 2.00	2.00 4.00 0.00 0.00 2.00 2.00	14.00 14.00 14.00 14.00 14.00 14.00	12.28 12.28 12.28 12.28 12.28 12.28	13.14	有	筑波大学大学院 体育研究科健康教 育学修士課程修了 体育学修士		
教授	かわしま ひでたか 河島英隆	男	61	1970/4/1	1998/4/1	スポーツ教育学科	体育学演習Ⅰ コーチング論Ⅱ 体育学演習Ⅱ 種目別指導法 指導実習 テニスⅡ テニスⅠ 健 体育実技指導法Ⅱ 計	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	4.00 4.00 2.00 2.00 2.00 2.00	4.00 4.00 2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	4.00 0.00 2.00 2.00 4.00 4.00 2.00	4.00 2.00 2.00 2.00 4.00 4.00 2.00	18.00 18.00 18.00 18.00 18.00 18.00	16.00 16.00 16.00 16.00 16.00 16.00	17.00	無	東京教育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士	
教授	かんざき ひろし 神崎浩	男	46	1985/4/1	2005/4/1	スポーツ教育学科	体育学演習Ⅰ 剣道Ⅱ 剣道ⅠA 運動学 体育学演習Ⅱ 健 運動学概論 △ 武道学習論特論 (M) △ スポーツ科学特論 A 計	2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 2.00 0.28	2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 2.00 2.00 2.00	2.00 4.00 4.00 2.00 2.00	4.00 4.00 4.00 4.00 2.00 2.00	4.00 4.00 4.00 4.00 2.00 2.00	16.00 16.00 16.00 16.00 16.00 16.00	16.28 16.28 16.28 16.28 16.28 16.28	16.14	有	筑波大学大学院 体育研究科修士課 程修了 体育学修士	
教授	きもと つよし 木本毅	男	62	2007/4/1	2007/4/1	スポーツ教育学科	総合演習 教師論 教育行政 介護技術講義 教育行政 教師論 計	2.00 2.00 2.00 2.00 2.00	4.00 4.00 4.00 4.00	6.00 6.00 6.00	6.00 6.00 6.00	6.00 6.00 6.00	6.00 6.00 6.00 6.00	0.00 2.00 2.00 2.00 2.00	0.00 4.00 4.00 0.00 0.00	16.00 16.00 16.00 16.00	8.00 8.00 8.00 8.00	12.00	無	和歌山大学 教育学部卒業 教育学士

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	科目名	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当の状況(有無)	最終学歴及び学位称号
								毎週授業時数										
								講義		演習		実験 実習 実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
教授	くりやま 栗山 佳也	男	51	1982/4/1	2004/4/1	スポーツ教育学科	陸上競技Ⅰ トレーニング実技 体育学演習Ⅱ 体育学演習Ⅰ トレーニング計画					6.00	6.00	6.00	6.00	13.00	無	筑波大学 体育専門学群卒業 体育学士
									2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00			
計								2.00	0.00	4.00	4.00	8.00	8.00	14.00	12.00			
教授	さかた 坂田 好弘	男	64	1977/4/1	1991/4/1	スポーツ教育学科	種目別指導法 国際スポーツ論 競技スポーツ論 指導実習 外書購読 ラグビーⅡ 体育学演習Ⅰ 体育学演習Ⅱ	2.00	2.00			2.00	2.00	2.00	2.00	14.00	無	同志社大学 経済学部卒業 経済学士
								2.00			4.00		4.00	0.00	2.00			
計								2.00	6.00	4.00	4.00	8.00	4.00	14.00	14.00			
教授	さかもと 坂本 康博	男	58	1973/4/1	1997/4/1	スポーツ教育学科	種目別指導法 サッカーⅡ サッカーⅠ 指導実習 コーチング論Ⅰ 特別演習(サッカー) 体育学演習Ⅱ 体育学演習Ⅰ	2.00				2.00	2.00	2.00	2.00	17.00	無	大阪体育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士
											4.00	2.00	4.00	0.00	2.00			
計								2.00	0.00	6.00	8.00	10.00	8.00	18.00	16.00			
教授	さくどう 作道 正夫	男	60	1974/4/1	1993/4/1	スポーツ教育学科	武道の形(剣道) 武道・稽古・修行論 種目別指導法 指導実習 体育学演習Ⅰ 武道論 体育学演習Ⅱ 健 剣道 △ 武道論特論演習(M) △ 武道論特論(M) △ スポーツ科学特論 B	2.00				2.00	2.00	2.00	2.00	17.14	有	東京教育大学大学院 体育学研究科修了 体育学修士
								2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00			
計								2.00	4.28	6.00	6.00	10.00	6.00	18.00	16.28			
教授	ししくら 宍倉 保雄	男	55	1974/4/1	1996/4/1	スポーツ教育学科	ハンドボールⅠ 体育学演習Ⅱ 種目別指導法 指導実習 体力動作分析法 体育学演習Ⅰ 健 体育実技指導法Ⅰ	4.00	4.00			2.00	2.00	2.00	2.00	15.00	無	大阪体育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士
									2.00	2.00			4.00	4.00	2.00			
計								6.00	4.00	4.00	4.00	8.00	4.00	18.00	12.00			

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	科目名	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当の状況(有無)	最終学歴及び学位称号
								毎週授業時数										
								講義		演習		実験 実習 実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
教授	すぎもとまさしげ 杉本政繁	男	60	1984/4/1	1990/10/1	スポーツ教育学科	スポーツ史	2.00	4.00					2.00	4.00	10.64	有	東京大学大学院 教育学研究科体育 学専攻修士課程修 了 教育学修士
							スポーツ文化研究	1.00							1.00			
							総合演習			2.00	2.00			2.00	2.00			
							体育学演習Ⅰ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							体育学演習Ⅱ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ 体育スポーツ思想史特論 (M)	2.00						2.00	0.00			
							△ スポーツ科学特論 A		0.28					0.00	0.28			
							計	5.00	4.28	6.00	6.00	0.00	0.00	11.00	10.28			
学科長 教授	なかおおじてつ 中大路哲	男	56	1974/4/1	1995/4/1	スポーツ教育学科	特別活動指導論	2.00	4.00					2.00	4.00	12.00	無	東京教育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士
							体育学演習Ⅱ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							バスケットボールⅠ					2.00		2.00	0.00			
							バスケットボールⅡ					2.00	2.00	2.00	2.00			
							体育学演習Ⅰ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							授業分析法	2.00						2.00	0.00			
							健 特別活動指導論		2.00					0.00	2.00			
							計	4.00	6.00	4.00	4.00	4.00	2.00	12.00	12.00			
教授	はやしみちえ 林信恵	女	67	1973/4/1	1985/4/1	スポーツ教育学科	種目別指導法					2.00	2.00	2.00	2.00	15.14	有	奈良女子大学 文学部教育学科専 攻卒業 文学士
							舞踊論		2.00					0.00	2.00			
							指導実習					4.00		4.00	0.00			
							体育学演習Ⅱ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							身体表現論	2.00						2.00	0.00			
							体育学演習Ⅰ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							ダンスⅠ					2.00	2.00	2.00	2.00			
							△ 身体表現学特論演習 (M)		2.00	2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ 身体表現学特論 (M)							0.00	2.00			
							△ スポーツ科学特論 B	0.28						0.28	0.00			
							計	2.28	4.00	6.00	6.00	8.00	4.00	16.28	14.00			
教授	ひろおかまさこ 廣岡昌子	女	63	1969/4/1	1990/4/1	スポーツ教育学科	英語Ⅰ	6.00	6.00					6.00	6.00	12.00	無	関西大学大学院 文学研究科英文学 専攻修士課程修了 文学修士
							総合演習			2.00	2.00			2.00	2.00			
							英語Ⅱ	4.00	4.00					4.00	4.00			
							計	10.00	10.00	2.00	2.00	0.00	0.00	12.00	12.00			
教授	ふちもとたかふみ 淵本隆文	男	51	1979/4/1	1999/4/1	スポーツ教育学科	バイオメカニクス	2.00	2.00					2.00	2.00	17.14	有	大阪体育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士
							情報処理実習	4.00	4.00					4.00	4.00			
							体力動作分析法	4.00	4.00					4.00	4.00			
							体育学演習Ⅰ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							体育学演習Ⅱ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ バイオメカニクス特論演習② (M)			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ バイオメカニクス特論② (M)	2.00						2.00	0.00			
							△ スポーツ科学特論 B		0.28					0.00	0.28			
							計	12.00	10.28	6.00	6.00	0.00	0.00	18.00	16.28			
教授	やまざきたけし 山崎武	男	63	1968/4/1	1989/4/1	スポーツ教育学科	ハンドボールⅠ					2.00		2.00	0.00	11.14	有	日本体育大学 体育学部体育学科 体育学士
							保健の教材研究	2.00						2.00	0.00			
							保健体育科教育法Ⅰ	2.00	4.00					2.00	4.00			
							体育学演習Ⅰ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							体育学演習Ⅱ			2.00	2.00			2.00	2.00			
							保健体育科教育法Ⅰ		2.00					0.00	2.00			
							△ スポーツ指導者論特論 (M)	2.00						2.00	0.00			
							△ スポーツ科学特論 A		0.28					0.00	0.28			
							計	6.00	6.28	4.00	4.00	2.00	0.00	12.00	10.28			

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	職就任年月日	所属学科	科目名	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当の状況(有無)	最終学歴及び学位称号		
								毎週授業時数												
								講義		演習		実験 実習 実技		計						
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期													
准教授	うめがき あけみ 梅垣 明美	女	44	2007/4/1	2007/4/1	スポーツ教育学科	総合演習 スポーツ教育学 体育原論 ソフトボール スポーツ教育	2.00	2.00	2.00			2.00	2.00	2.00	0.00	7.00	無	奈良女子大学大学院 人間文化研究科博士 後期課程複合領域 専攻単位修得退学 文学修士	
						計		2.00	6.00	2.00	0.00	2.00	2.00	6.00	8.00				文学修士	
准教授	かわしま やすひろ 川島 康弘	男	46	1992/4/1	2002/4/1	スポーツ教育学科	体育学演習Ⅱ 種目別指導法 水泳Ⅰ 指導実習 体育学演習Ⅰ 体力トレーニング論・同実習 臨海水泳実習			2.00	2.00		2.00	2.00	2.00	2.00	17.00	無	大阪体育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士	
						計		2.00	2.00	4.00	4.00	12.00	10.00	18.00	16.00					
准教授	きむら じゅん 木村 準	男	53	1984/4/1	1997/4/1	スポーツ教育学科	バスケットボールⅠ 種目別指導法 スポーツ基本運動 指導実習 体育学演習Ⅱ 体育学演習Ⅰ 健球技Ⅱ					4.00	6.00	4.00	6.00	4.00	6.00	19.00	無	大阪体育大学体育 専攻科修了 体育学士
						計		0.00	0.00	4.00	4.00	16.00	14.00	20.00	18.00					
准教授	くどう としお 工藤 俊郎	男	51	1986/4/1	2004/4/1	スポーツ教育学科	教育心理学 日本語技法Ⅰ 心理学 英語Ⅰ 情報処理実習 短心理学 健心理学	4.00	2.00					4.00	2.00	2.00	0.00	17.00	無	京都大学大学院 文学研究科修士課 程修了 文学修士
						計		18.00	16.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18.00	16.00					
准教授	ながお かよこ 長尾 佳代子	女	41	2003/4/1	2003/4/1	スポーツ教育学科	総合演習 文学 日本語技法Ⅰ 日本語技法Ⅱ 宗教学	2.00	2.00	2.00	2.00			2.00	2.00	2.00	2.00	12.00	無	京都大学大学院 文学研究科博士後 期課程単位取得退 学 博士(文学)
						計		10.00	10.00	2.00	2.00	0.00	0.00	12.00	12.00					
准教授	ひらの りょうさく 平野 亮策	男	60	1990/4/1	1991/4/1	スポーツ教育学科	柔道Ⅲ 種目別指導法 柔道Ⅱ 柔道ⅠA 指導実習 体育学演習Ⅰ 体育学演習Ⅱ					2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	16.00	無	天理大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士
						計		0.00	0.00	4.00	4.00	14.00	10.00	18.00	14.00					

職名	ふりがな 氏名	性別	年齢	就 職 年 月 日	現職就任 年 月 日	所属学科	科目名	授 業 科 目								年間平均毎週 授業時間数	大学院にお ける研究指 導担当の状 況(有無)	最終学歴及び 学位称号
								毎週授業時数										
								講義		演習		実験 実習 実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
講師	なかい としゆき 中井 俊行	男	43	1988/4/1	1994/4/1	スポーツ教育学科	ラグビーⅠ	2.00	6.00			6.00	6.00	6.00	6.00	18.00	無	大阪体育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士
							スポーツ測定評価 種目別指導法 指導実習 体育学演習Ⅰ 体育学演習Ⅱ						2.00	2.00	4.00			
計							2.00	6.00	4.00	4.00	12.00	8.00	18.00	18.00				
助教	たわら ひろあき 田原 宏晃	男	32	2000/4/1	2002/4/1	スポーツ教育学科	器械運動Ⅰ					16.00	16.00	16.00	16.00	16.00	無	大阪体育大学 大学院体育学研究 科博士課程修了 体育学修士
							計	0.00	0.00	0.00	0.00	16.00	16.00	16.00	16.00			
教授	かねこ まさひろ 金子 公有	男	69	1971/4/1	1975/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	体育学演習Ⅱ	2.00		2.00	2.00			2.00	2.00	5.28	有	東京大学大学院 教育学研究科博士 課程単位取得満期 退学 博士(教育学)
							△ バイオメカニクス特論① (M) △ バイオメカニクス特論演習① (M) △ スポーツ科学研究論 (D) △ スポーツ科学特論 B			2.00	2.00			2.00	2.00			
計							2.56	0.00	4.00	4.00	0.00	0.00	6.56	4.00				
教授	とよおか じろう 豊岡 示朗	男	60	1971/4/1	1990/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	トレーニング実技	4.00	4.00			4.00		4.00	0.00	17.14	有	東京教育大学大学 院体育学研究科修 士課程修了 体育学修士
							体力動作分析法 体カトレーニング論・同実習 実践体力科学 体育学演習Ⅱ 体育学演習Ⅰ △ スポーツトレーニング論特論 (M) △ スポーツトレーニング論特論演習 (M) △ スポーツ科学特論 B △ スポーツトレーニング特講 (D)	2.00	2.00		2.00	2.00			2.00			
計							6.00	12.28	6.00	6.00	4.00	0.00	16.00	18.28				
教授	ますはら みつひこ 増原 光彦	男	64	1965/4/1	1984/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	生涯スポーツ学演習Ⅱ	4.00		2.00	2.00			2.00	2.00	16.36	有	東京教育大学 体育学部健康学科 卒業 博士(医学)
							生涯スポーツ学演習Ⅰ スポーツ生理学Ⅰ 生理学 健康科学実験実習 △ スポーツ生理学特論 (M) △ スポーツ生理科学特講 (D) △ スポーツ科学研究論 (D) △ スポーツ生理科学特講演習 (D) △ スポーツ生理学特論演習 (M) △ スポーツ科学特論 C		2.00				3.08	3.08	3.08			
計							4.56	6.00	8.00	8.00	3.08	3.08	15.64	17.08				
教授	やべ きょうのすけ 矢部 京之助	男	69	2001/4/1	2001/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	体育学演習Ⅱ			2.00	2.00			2.00	2.00	8.28	有	東京大学大学院 教育学研究科博士 課程単位取得退学 博士(教育学)
							△ 健康福祉科学特講演習 (D) △ 健康福祉科学特講 (D) △ スポーツ科学研究論 (D) △ 障害者スポーツ論特論演習 (M) △ 障害者スポーツ論特論 (M) △ スポーツ科学特論 C		2.00						2.00			
計							2.56	2.00	6.00	6.00	0.00	0.00	8.56	8.00				

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	科目名	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当の状況(有無)	最終学歴及び学位称号
								毎週授業時数										
								講義		演習		実験 実習 実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
教授	あさの さちこ 浅野 幸子	女	59	1997/4/1	1997/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	英語 I	6.00	6.00					6.00	6.00	16.00	無	国際基督教大学院 教育学研究科博士 課程単位取得満期 退学 教育学修士
							英語(特)	2.00	2.00					2.00	2.00			
							総合演習			2.00	2.00			2.00	2.00			
							英語 II	4.00	4.00					4.00	4.00			
							英語 IV	2.00	2.00					2.00	2.00			
							計	14.00	14.00	2.00	2.00	0.00	0.00	16.00	16.00			
教授	いわた まさる 岩田 勝	男	66	1963/4/1	1989/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	アスレティックケア					6.00		6.00	0.00	13.14	無	関西大学文学部新 聞学科卒業 文学士
							柔道					2.00	2.00	2.00	2.00			
							柔道 I A					2.00	2.00	2.00	2.00			
							生涯スポーツ学演習 II			2.00	2.00			2.00	2.00			
							生涯スポーツ学演習 I			2.00	2.00			2.00	2.00			
							リハビリテーション概論		2.00					0.00	2.00			
							アスレティックトレーニング概論	0.28						0.28	0.00			
							健 リハビリテーション概論	2.00						2.00	0.00			
							計	2.28	2.00	4.00	4.00	10.00	4.00	16.28	10.00			
教授	うめばやし かおる 梅林 薫	男	50	1981/4/1	2001/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	生涯スポーツ概論		1.04					0.00	1.04	16.66	有	筑波大学大学院 体育研究科修士課 程修了 体育学修士
							体力トレーニング論・同実習	4.00	4.00					4.00	4.00			
							運動学		2.00				0.00	2.00				
							スポーツコンディショニング実習					2.00		2.00	0.00			
							テニス I					2.00	2.00	2.00	2.00			
							生涯スポーツ学演習 I			2.00	2.00			2.00	2.00			
							生涯スポーツ学演習 II			2.00	2.00			2.00	2.00			
							特別演習(テニス)				2.00			0.00	2.00			
							△ 体力科学特論 (M)	2.00						2.00	0.00			
							△ 体力科学特論演習 (M)			2.00	2.00							
							△ スポーツ科学特論 B		0.28					0.00	0.28			
							計	6.00	7.32	6.00	8.00	4.00	2.00	16.00	17.32			
教授	えさし しょうご 江刺 正吾	男	66	1981/4/1	2004/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	△ スポーツ科学研究論 (D)	0.28						0.28	0.00	0.28	有	東京教育大学大学 院 体育学研究科体育 学専攻修士課程修 了 教育学修士
							スポーツ科学特論 A		0.28					0.00	0.28			
							計	0.28	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.28	0.28			
教授	おかむら こうじ 岡村 浩嗣	男	48	2000/4/1	2003/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	生涯スポーツ概論		1.04					0.00	1.04	17.88	有	筑波大学大学院修 士課程体育研究科 修了 博士(学術)
							スポーツ栄養学	4.00	2.00					4.00	2.00			
							栄養管理		2.00				0.00	2.00				
							健康科学実験実習					3.08	3.08	3.08	3.08			
							生涯スポーツ学演習 I			2.00	2.00			2.00	2.00			
							健 生涯スポーツ学演習 II			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ 栄養管理	2.00						2.00	0.00			
							△ スポーツ栄養学特論 (M)		2.00					0.00	2.00			
							△ スポーツ栄養学特講演習 (D)			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ スポーツ栄養学特論演習 (M)			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ スポーツ科学研究論 (D)	0.28						0.28	0.00			
							△ スポーツ科学特論 C	0.28						0.28	0.00			
							計	6.56	7.04	8.00	8.00	3.08	3.08	17.64	18.12			

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	科目名	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当の状況(有無)	最終学歴及び学位称号
								毎週授業時数										
								講義		演習		実験 実習 実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
教授	まつむら しんや 松村 新也	男	60	1969/4/1	1991/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	スポーツ生理学 I		2.00						0.00	2.00	有	大阪体育大学 体育学部体育学科 卒業 博士(医学)
							発育発達論	2.00							2.00	0.00		
							加齢と身体運動		2.00						0.00	2.00		
							生涯スポーツ学演習 II			2.00	2.00				2.00	2.00		
							健康科学実験実習					2.40	2.40		2.40	2.40		
							生涯スポーツ学演習 I			2.00	2.00				2.00	2.00		
							健康科学論		2.00						0.00	2.00		
							健康科学概論		2.00						0.00	2.00		
							△ 運動衛生学特論 (M)	2.00							2.00	0.00		
							△ 運動衛生学特論演習 (M)			2.00	2.00				2.00	2.00		
△ スポーツ科学特論 C	0.28							0.28	0.00									
計	4.28	8.00	6.00	6.00	2.40	2.40	12.68	16.40	14.54									
教授	もりきた いくひろ 森北 育宏	男	49	2005/4/1	2005/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	スポーツ医学	2.00	2.00					2.00	2.00	有	大阪市立大学大学院 医学部研究科博士 課程終了 博士(医学)	
							生涯スポーツ学演習 II			2.00	2.00			2.00	2.00			
							生涯スポーツ学演習 I			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ 臨床スポーツ医学特論 (M)	2.00						2.00	0.00			
							スポーツ科学特論 C	0.28						0.28	0.00			
							△ 臨床スポーツ医学特論演習 (M)			2.00	2.00			2.00	2.00			
計	4.28	2.00	6.00	6.00	0.00	0.00	10.28	8.00	9.14									
教授	よしだ せいじ 吉田 精二	男	61	1975/4/1	1994/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	生涯スポーツ学演習 II			2.00	2.00			2.00	2.00	無	大阪体育大学 体育学部体育学科 卒業 体育学士	
							スポーツ測定評価	4.00	8.00					4.00	8.00			
							健康科学実験実習					2.40	2.40	2.40	2.40			
							生涯スポーツ学演習 I			2.00	2.00			2.00	2.00			
							健康 体力測定評価	2.00						2.00	0.00			
計	6.00	8.00	4.00	4.00	2.40	2.40	12.40	14.40	13.40									
准教授	うえたに こういち 上谷 浩一	男	46	2006/4/1	2006//1	健康・スポーツ マネジメント学科	日本語技法 I	6.00						6.00	0.00	無	大阪大学大学院 文学研究科博士後 期課程博士課程後 期終了 博士(文学)	
							日本語技法 II		6.00					0.00	6.00			
							教養演習 I			2.00	2.00			2.00	2.00			
							総合演習			2.00	2.00			2.00	2.00			
							歴史学	2.00	2.00					2.00	2.00			
計	8.00	8.00	4.00	4.00	0.00	0.00	12.00	12.00	12.00									
准教授	つるいけ まさあき 鶴池 政明	男	40	1997/4/1	2005/4/1	健康・スポーツ マネジメント学科	アスレティック・トレーニング実習 I					2.00		2.00	0.00	有	インディアナ大学 ブルーミントン校 大学院 理学修士	
							アスレティック・トレーニング実習 II						2.00		0.00			2.00
							テーピング法実習 II							2.00	0.00			
							運動障害と処方		2.00					0.00	2.00			
							生涯スポーツ学演習 I			2.00	2.00			2.00	2.00			
							△ アスレティック・リハビリテーション論特論 (M)	2.00						2.00	0.00			
							スポーツ科学特論 C	0.28						0.28	0.00			
計	2.28	2.00	2.00	2.00	4.00	2.00	8.28	6.00	7.14									

2 専任教員個別表

健康福祉学部

(表20)

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当の状況(有無)	最終学歴及び学位称号	
							科目名	毎週授業時数				計						
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期				後期
学長 教授	ながよし ひろひで 永吉 宏英	男	60	1975/4/1	2003/4/1	健康福祉学科	生涯スポーツ概論 体 スポーツ科学概論 体 スポーツ科学概論	2.0 2.0						2.0 2.0		4.5	有	東京大学大学院 教育学研究科 博士課程満期退学 教育学修士
学部長 教授	おおつか やすのぶ 大塚 保信	男	66	2004/4/1	2004/4/1	健康福祉学科	社会福祉原論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	2.0 2.0		2.0 2.0	2.0 2.0			2.0 2.0 2.0	2.0 2.0	6.0	無	関西大学大学院法 学研究科 修士課程修了 法学修士
教授	あさの のりかず 浅野 紀和	男	66	2003/4/1	2003/4/1	健康福祉学科	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅰ(再)	8.0 2.0 2.0	8.0 2.0					8.0 2.0 2.0		12.0	無	米国ウィスコンシン州立大 学大学院 修士課程修了 教育心理学修士
教授	あもう かおる 天羽 薫	女	53	2005/4/1	2005/4/1	健康福祉学科	精神医学 精神保健学 医学一般 精神保健福祉援助実習Ⅰ 精神保健福祉援助実習Ⅱ 基礎演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	2.0 2.0 2.0	2.0 2.0			2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0 2.0	2.0 2.0	14.0	無	大阪医科大学 医学部 卒業 博士(医学)
教授	こまい ひろし 駒井 博志	男	59	2000/4/1	2005/4/1	健康福祉学科	精神保健福祉論Ⅰ 精神保健福祉援助演習 精神保健福祉援助実習Ⅰ 精神保健福祉援助実習Ⅱ 精神保健福祉援助技術総論 基礎演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 社会福祉入門	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0 2.0	2.0 2.0	13.3	無	関西学院大学大学 院 社会学研究科修士 課程修了 社会福祉学修士
教授	はざま てつろう 間 哲朗	男	65	2003/4/1	2007/4/1	健康福祉学科	ボランティア論 社会福祉援助技術論Ⅳ 地域福祉論 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ 社会福祉施設運営論 基礎演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 社会福祉入門	4.0 4.0	2.0 2.0 2.0	2.0 2.0		2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0 2.0	2.0 2.0	15.3	無	日本社会事業大学 社会福祉学部卒業 社会学士
							計	4.0	10.6	34.0	4.0	12.0	2.0	14.0	16.6			

職名	ふりがな 氏名	性別	年齢	就年 月日	職年 月日	現職就任 年 月 日	所属学科	科目名	授業科目								年間平均毎週 授業時間数	大学院にお ける研究指 導担当の状 況(有無)	最終学歴及び 学位称号
									毎週授業時数										
									講義		演習		実験 実習 実技		計				
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期												
教授	やまもとけいたろう 山本 啓太郎	男	56	2007/4/1	2007/4/1	健康福祉学科	児童福祉論Ⅰ	2.0						2.0		10.0	無	同志社大学大学院 文学研究科社会福 祉学専攻 文学修士	
							児童福祉論Ⅱ		2.0						2.0				
							福祉の歴史												
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ					2.0		2.0					
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ					2.0	2.0	2.0	2.0				
							総合演習			2.0				2.0					
							基礎演習			2.0				2.0					
							専門演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							計	2.0	4.0	6.0	2.0	4.0	2.0	12.0	8.0				
教授	わだ たかお 和田 隆夫	男	56	2000/4/1	2005/4/1	健康福祉学科	法学		2.0						2.0		14.0	無	京都産業大学大学 院 法学研究科博士課 程満期退学 法学修士
							社会福祉法制論	2.0	2.0					2.0	2.0				
							社会保障論	2.0	2.0					2.0	2.0				
							福祉科教育法Ⅰ	2.0						2.0					
							福祉科教育法Ⅱ		2.0						2.0				
							基礎演習			2.0				2.0					
							専門演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							専門演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							健康福祉産業論	2.0	2.0					2.0	2.0				
							計	8.0	10.0	6.0	4.0			14.0	14.0				
准教授	いそべ みやこ 礒部 美也子	女	48	2000/4/1	2003/4/1	健康福祉学科	障害児の発達と心理		2.0						2.0		13.0	無	大阪教育大学大学 院 教育学研究科修士 課程修了 教育学修士
							臨床発達心理学Ⅰ	2.0						2.0					
							臨床発達心理学Ⅱ		2.0						2.0				
							カウンセリング		2.0						2.0				
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ					2.0		2.0					
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ					2.0	2.0	2.0	2.0				
							総合演習			2.0				2.0					
							基礎演習			2.0				2.0					
							専門演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							専門演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							計	2.0	6.0	8.0	4.0	4.0	2.0	14.0	12.0				
准教授	いまい このみ 今井 小の実	女	48	2000/4/1	2004/4/1	健康福祉学科	家族福祉論	2.0	2.0					2.0	2.0		12.0	無	同志社大学大学院 文学研究科博士課 程満期退学 博士(社会福祉 学)
							女性福祉論		2.0										
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ					2.0		2.0					
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ					2.0	2.0	2.0	2.0				
							総合演習			2.0				2.0					
							基礎演習			2.0				2.0					
							専門演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							専門演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							計	2.0	4.0	8.0	4.0	4.0	2.0	14.0	10.0				
准教授	いまほり みき 今堀 美樹	女	45	2000/4/1	2007/4/1	健康福祉学科	社会福祉援助技術論Ⅱ		2.0				2.0	2.0	2.0		13.0	無	同志社大学大学院 文学研究科博士前 期課程修了 社会福祉学修士
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ						2.0	2.0					
							社会福祉援助技術演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							社会福祉援助技術演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							総合演習			2.0				2.0					
							専門演習Ⅰ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							専門演習Ⅱ			2.0	2.0			2.0	2.0				
							社会福祉援助技術論Ⅰ		2.0						2.0				
							計		4.0	10.0	8.0	2.0	2.0	12.0	14.0				

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	職就任年月日	所属学科	科目名	授業科目								年間平均毎週授業時間数	大学院における研究指導担当の状況(有無)	最終学歴及び学位称号		
								毎週授業時数												
								講義		演習		実験 実習 実技		計						
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期													
准教授	こにし はるこ 小西 治子	女	50	2000/4/1	2007/4/1	健康福祉学科	レクリエーション実技 福祉レクリエーション論 福祉レクリエーション援助論 福祉レクリエーション援助技術演習 総合演習 基礎演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ レクリエーション論	2.0	2.0			4.0	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	15.0	無	大阪教育大学大学院 健康科学専攻発達 人間学講座修了 学術修士
准教授	おおたに さとる 大谷 悟	男	56	2005/4/1	2005/4/1	健康福祉学科	社会福祉援助技術演習Ⅰ 社会福祉援助技術演習Ⅱ 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ 社会福祉入門 社会福祉援助技術論Ⅲ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ		0.6 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	2.0 2.0	12.3	無	佛教大学大学院 社会学研究科修士 課程修了 社会福祉学修士
准教授	たつみ かずえ 辰巳佳寿恵	女	39	2000/4/1	2006/4/1	健康福祉学科	障害者福祉論Ⅰ 障害者福祉論Ⅱ 点字 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ 社会福祉援助技術論Ⅴ 基礎演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	2.0	2.0 2.0			2.0 2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	12.0	無	筑波大学大学院 心身障害学研究科 博士課程満期退学 博士(心身障害学)
准教授	やすば けいすけ 安場 敬祐	男	49	1994/4/1	2003/4/1	健康福祉学科	老人福祉論Ⅰ 老人福祉論Ⅱ 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ 総合演習 基礎演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 社会福祉入門	2.0	2.0			2.0 2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	12.0	無	花園大学大学院 社会福祉学研究科 修士課程修了 文学修士
准教授	わかき つねか 若木 常佳	女	45	2007/4/1	2007/4/1	健康福祉学科	日本語表現法 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 体 日本語技法Ⅰ	2.0 2.0 6.0	2.0					2.0 2.0 6.0	2.0	2.0	6.0	6.0	無	広島大学大学院 教育研究科 文化教育開発専攻 博士課程後期 修了 博士(教育学)

職名	ふりがな 氏名	性別	年齢	就 年 月 日	職 年 月 日	現職就任 年 月 日	所属学科	科目名	授 業 科 目								年間平均毎週 授業時間数	大学院にお ける研究指 導担当の状 況（有無）	最終学歴及び 学位称号		
									毎週授業時数												
									講義		演習		実験 実習 実技		計						
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期														
講師	かみ よしふみ 加美 嘉史	男	41	2005/4/1	2005/4/1	健康福祉学科	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ					2.0		2.0					無	佛教大学大学院 社会学研究科修士 課程修了 社会学修士	
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ				2.0	2.0			2.0		2.0				
							社会福祉援助技術演習Ⅰ														
							公的扶助論														
							総合演習														
							基礎演習														
							専門演習Ⅰ														
							専門演習Ⅱ														
							計					2.0	10.0	6.0	4.0	2.0	14.0	10.0		12.0	
講師	なかがわ ともこ 中川 智子	女	40	2007/4/1	2007/4/1	健康福祉学科	精神保健福祉援助実習Ⅰ					2.0		2.0		2.0				無	広島女子大学文学 部社会学研究科 文学士
							精神保健福祉援助実習Ⅱ									2.0					
							精神保健福祉援助演習						2.0	2.0			2.0	2.0			
							総合演習										2.0				
							基礎演習										2.0				
							専門演習Ⅰ										2.0	2.0			
							計					8.0	4.0	2.0	4.0	10.0	8.0			9.0	
助教	よしなか としこ 吉中 季子	女	44	2007/4/1	2007/4/1	健康福祉学科	社会福祉援助技術演習Ⅱ							2.0			2.0			無	大阪府立大学大学 院社会学研究 科 博士前期課程修了 社会学修士
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ												2.0		
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ														
							計					2.0	2.0	4.0	2.0	6.0	4.0			5.0	

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」（表19）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、大学附属研究所、学部附属研究所、附属病院等の教員については、授業を担当している教員についてのみ記載すること。
- 2 「科目名」欄に記載する担当科目のうち、大学院研究科の授業科目については△印を付すること。
- 3 授業科目欄については、 Semester制の場合を例示しているが、通年制の場合、3学期制の場合等は、適宜、欄を修正して記入すること。
- 4 毎週授業時間数は、時間割編成上のいわゆるコマではなく、時間数に換算して記入すること（例えば1コマ90分の場合は、2時間）。
- 5 1授業科目を複数の教員で担当する場合は、当該授業時数を担当者数で除して毎週授業時間数で算出すること。
- 6 「年間平均毎週授業時間数」欄には、各専任教員ごとの前期と後期の担当授業時間の合計を2で割った年間平均の時間数を記入すること。
- 7 「大学院における研究指導担当資格の有無」欄には、大学が定める基準に基づいて資格の有無を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計	
体育学部	教授	0	5	9	11	5	7	1	0	0	0	38	
		0.0%	13.2%	23.7%	28.9%	13.2%	18.4%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	准教授	0	0	0	1	2	1	7	2	0	0	13	
		0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	15.4%	7.7%	53.8%	15.4%	0.0%	0.0%	100.0%	
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	6
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	33.3%	100.0%
助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
計		0	5	9	12	7	8	9	3	3	2	58	
		0.0%	8.6%	15.5%	20.7%	12.1%	13.8%	15.5%	5.2%	5.2%	3.4%	100.0%	
健康福祉学部	教授	0	2	1	4	1	0	0	0	0	0	8	
		0.0%	25.0%	12.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	准教授	0	0	0	1	0	4	2	1	0	0	8	
		0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%	
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
助教	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
計		0	2	1	5	1	4	4	2	0	0	19	
		0.0%	10.5%	5.3%	26.3%	5.3%	21.1%	21.1%	10.5%	0.0%	0.0%	100.0%	
合計		0	7	10	17	8	12	13	5	3	2	77	
		0.0%	9.1%	13.0%	22.1%	10.4%	15.6%	16.9%	6.5%	3.9%	2.6%	100.0%	
定年 70才													

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること

2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

4 専任教員の担当授業時間

体育学部（58人）

（表22）

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	22.1 授業時間	19.0 授業時間	19.1 授業時間	16.0 授業時間	1 授業時間 45分
最低	0.3 授業時間	7.0 授業時間	9.0 授業時間	16.0 授業時間	
平均	13.6 授業時間	15.1 授業時間	12.6 授業時間	16.0 授業時間	
責任授業時間数	(12.0 授業時間)	(12.0 授業時間)	(12.0 授業時間)		

健康福祉学部（19人）

（表22）

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	15.3 授業時間	15.0 授業時間	12.0 授業時間	5.0 授業時間	1 授業時間 45分
最低	4.0 授業時間	3.0 授業時間	9.0 授業時間	5.0 授業時間	
平均	11.1 授業時間	11.5 授業時間	10.5 授業時間	5.0 授業時間	
責任授業時間数	(12.0 授業時間)	(12.0 授業時間)	(12.0 授業時間)		

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」（表19）中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
- 2 「IV 2 専任教員個別表」（表20）で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
- 3 「備考」欄に1授業時間が何分であることを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
- 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
- 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
- 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

5 専任教員の給与

(表23)

学部・研究科		専任教員俸給額(年収) (円)		
		教授	助教授	講師
体育学部	最低	8,714,764	8,310,018	6,969,392
	平均	11,739,524	9,245,782	7,711,807
健康福祉学部	最低	9,342,260	6,904,142	7,855,543
	平均	11,311,137	8,599,559	8,137,457

- [注] 1 本「大学基礎データ」作成前年(2006年)1月から12月の1年間を対象として作成すること。
 2 年収は、諸手当を含めた前年の支給総額を記入すること。
 3 原則として「IV 1 全学の教員組織」(表19)に掲げた組織の順に作成すること。
 4 「最低」、「平均」の記入にあたっては、上記1の期間の途中で採用及び退職した者を除くこと。

V 研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績 (表24)

別冊にて作成

2 専任教員の教育・研究業績 (芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員) (表25)

別冊にて作成

3 学術賞の受賞状況

(表26)

学部・研究科等	学術賞の受賞数					
	2004年度		2005年度		2006年度	
	国内	国外	国内	国外	国内	国外
体育学部	-	-	1	-	-	-
健康福祉学部	-	-	-	-	1	-
計	-	-	1	-	1	-

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 学内の複数の教員の共同研究の成果が受賞した場合は、重複して記載しないこと。
 3 ここでいう学術賞は全国レベルの学会もしくは国際的レベルの学会等によるものに限ること。
 4 教員の前任の大学での成果については、含めないこと。

4 特許出願・登録状況

(表27)

学部・研究科等	出願件数			登録件数		
	2004年度	2005年度	2006年度	2004年度	2005年度	2006年度
体育学部	-	-	1	-	-	-
健康福祉学部	-	-	-	-	-	-
計	-	-	1	-	-	-

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 教員の前任の大学での成果については、含めないこと。

5 産学官連携による研究活動状況

(表28)

学部・研究科等		2004年度		2005年度		2006年度	
		共同研究の件数	受託研究の件数	共同研究の件数	受託研究の件数	共同研究の件数	受託研究の件数
体育学部	新規	-	1	-	4	-	3
	継続	-	-	-	-	-	-
健康福祉学部	新規	-	-	-	-	-	1
	継続	-	-	-	-	-	-
計	新規	-	1	-	4	-	4
	継続	-	-	-	-	-	-

[注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。

2 本表における「共同研究」とは、民間企業等から研究者と研究経費を受け入れて、大学の教育研究職員と共通の課題について共同で行う研究をさす。学内共同研究は含めないこと。また、「受託研究」とは、民間企業、自治体等からの受託に基づき、専ら大学の教育研究職員が行う研究をさす。

3 複数の学部・学科が共同で産学官連携の研究活動を行っている場合は、重複して記載しないこと。

4 複数年にわたる研究については、初年度を「新規」欄に、次年度以降を「継続」欄に記入すること。

6 専任教員の研究費

(表29)
(単位：円)

学部・研究科等	総額 (A)	総額 (B) (除、講座・研究室 等の共同研究費)	専任教員数 (C)	教員1人 当たりの額 ① (A/C)	教員1人 当たりの額 ② (B/C)	備考
体育学部	61,174,210	47,846,750	57	1,073,232	839,417	
健康福祉学部	3,699,629	3,699,629	19	194,717	194,717	
計	64,873,839	51,546,379	76	853,603	678,242	
スポーツ科学研究科	11,281,544	11,201,324	(31)	363,921	361,333	

[注] 1 2006年度の実績をもとに作表すること。したがって「専任教員数」欄にも、2006年度の数（助手を含む）を記入。

2 研究費総額 (A) には、学科、研究室等ごとに支給される研究費も含めて記入。ただし、間接経費（水道光熱費、人件費等）および競争的な研究費は含まない。

3 研究費総額 (B) には、講座研究費、個人研究費等の名称は問わず、教員個人が専らその研究の用に充てるために支給される経常的経費（図書購入費、機器備品費、研究用消耗品費、アルバイトなどへの謝金等）を記入。

4 本表における専任教員数は (表30) および (表34) と一致する。

7 専任教員の研究旅費

(表30)

学部・研究科等		国外留学		国内留学 長期	学会等出張旅費		備 考
		長期	短期		国外	国内	
体育学部	総 額	-	-	-	1,760,788	4,819,150	専任教員数 57人
	支 給 件 数	-	-	-	12	137	
	1人当たり支給額	-	-	-	30,891	84,546	
健康福祉 学部	総 額	-	-	-	513,750	2,232,890	専任教員数 19人
	支 給 件 数	-	-	-	2	117	
	1人当たり支給額	-	-	-	27,039	117,521	
計	総 額	-	-	-	2,274,538	7,052,040	専任教員数 76人
	支 給 件 数	-	-	-	14	254	
	1人当たり支給額	-	-	-	29,928	92,790	

※ 2006年度の実績

[注]1 2006年度の実績をもとに作表すること。したがって「専任教員数」欄にも、2006年度の人数（助手を含む）を記入すること。

- 2 「1人当たりの支給額」欄には、総額を当該学部の当該年度の専任教員数で割って算出した額を記入すること。
- 3 教員研究旅費には、前表「6 専任教員の研究費（実績）」（表29）は含めないこと。
- 4 それぞれの研究旅費の支給条件（例えば、受給資格、支給額の上限等）を欄外に注記すること。
- 5 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とする。
- 6 本表における専任教員数は（表29）および（表34）と一致する。

8 学内共同研究費（表31）

該当なし

9 教員研究費内訳

(表32)

学部・研究科等	研究費の内訳	2004年度		2005年度		2006年度		
		研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	
体育学部	研究費総額	70,311,000	100.0%	63,982,000	100.0%	131,913,500	100.0%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	58,512,000	83.2%	46,229,000	72.3%	67,754,000	51.4%
		学内共同研究費	-	-	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-	-	-
	学外	科学研究費補助金	3,900,000	5.5%	7,800,000	12.2%	47,300,000	35.9%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	5,646,000	8.0%	6,678,000	10.4%	9,046,000	6.9%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	-	-	-	-	500,000	0.4%
		奨学寄附金	-	-	-	-	-	-
		受託研究費	2,253,000	3.2%	3,275,000	5.1%	7,313,500	5.5%
		共同研究費	-	-	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-	-	-
健康福祉学部	研究費総額	7,588,000	100.0%	6,740,000	100.0%	8,286,000	100.0%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	7,588,000	100.0%	6,540,000	97.0%	6,446,000	77.8%
		学内共同研究費	-	-	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-	-	-
	学外	科学研究費補助金	-	-	200,000	3.0%	1,840,000	22.2%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	-	-	-	-	-	-
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	-	-	-	-	-	-
		奨学寄附金	-	-	-	-	-	-
		受託研究費	-	-	-	-	-	-
		共同研究費	-	-	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-	-	-

[注] 1 学内研究費の「その他」欄には、経常研究費、学内共同研究費（競争的研究費）以外に該当するものがある場合は記入すること。

10 科学研究費の採択状況

(表33)

学部・研究科等	科 学 研 究 費								
	2004年度			2005年度			2006年度		
	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100
体育学部	6	1	16.7%	11	3	27.3%	12	5	41.7%
健康福祉学部	1	0	0.0%	5	1	20.0%	2	2	100.0%
計	7	1	14.3%	16	4	25.0%	14	7	50.0%

※ 2005年度の採択件数には、本学への転入者分は含む。(申請件数には含まず。)

- [注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
2 採択件数には、当該年度新規に採択された件数のみをあげ、前年度からの継続分は含めないこと。

11 学外からの研究費の総額と一人当たりの額

(表34)

学部・研究科等	専任 教員数	科学研究費補助金			その他の学外研究費			合 計 (A+B)	専任教員1人 当たり合計額
		科学研究費補 助金総額(A)	うちオーバー ヘッドの額	専任教員1人 当たり科研費	その他の学外研 究費総額(B)	うちオーバー ヘッドの額	専任教員1人当 たり学外研究費		
体育学部	57	47,300,000	-	829,825	16,859,500	-	295,781	64,159,500	1,125,605
健康福祉学部	19	1,840,000	-	96,842	0	-	0	1,840,000	96,842
合 計	76	49,140,000	-	646,579	16,859,500	-	221,836	65,999,500	868,414

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
2 2006年度の実績をもとに作表すること。したがって「専任教員数」欄にも、2006年度の数(助手を含む)を記入すること
3 「その他の学外研究費」には、科研費以外の政府もしくは政府関連法人からの研究助成金、民間の研究助成財団等からの研究助成金、奨学寄付金、受託研究費、共同研究費などが該当する。
4 本表における専任教員数は本大学基礎データ作成前年度の教員数であり、(表29) および (表30) と一致する。

12 教員研究室

(表35)

学 部 研究科	室 数			総面積 (㎡)	1室当たりの平均面積 (㎡)		専任教員数 (B)	個室率(%) (A/B*100)	教員1人当た りの平均面積 (㎡)	備 考
	個室(A)	共 同	計		個 室	共 同				
体育学部	59	11	70	1316.72	16.18	32.90	58	100	22.32	
健康福祉学部	19	1	20	315.76	16.10	9.90	19	100	16.62	
計	78	12	90	1,632.5	32.28	42.80	77	100	38.94	

- [注] 1 「室数」、「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有する全ての教員研究室についてこれを記入すること。
2 「1室当たりの平均面積」は全ての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について算出すること。
3 「個室率」の算出にあたっては、個室数が専任教員数を上回る場合は、原則として100%と記入すること。
4 個室を持たない教員については、「備考」欄にその数を記入すること。

VI 施設・設備等

1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積

(表36)

校 地 ・ 校 舎				講義室・演習室等	
校地面積 (m ²)	設置基準上必要 校地面積 (m ²)	校舎面積(m ²)	設置基準上必要 校舎面積 (m ²)	講義室・演習室・ 学生自習室総数	講義室・演習室・ 学生自習室 総面積 (m ²)
134,084m ²	76,866m ²	17,596m ²	12,811m ²	72	5,665.63

[注] 1 校舎面積に算入できる施設としては、講義室、演習室、学生自習室、実験・実習室、研究室、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、管理関係施設（学長室、応接室、事務室（含記録庫）、会議室、受付、守衛室、宿直室、倉庫）、学生集会所、食堂、廊下、便所などが挙げられる。

2 講堂を講義室に準じて使用している場合は「講義室・演習室・学生自習室」に含めてもよい。

3 複数のキャンパスを設置している場合は、キャンパスごとに作表すること。

2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模

(表37)

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	総面積 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	学生総数	在籍学生1人当 たり面積(㎡)	備考
体育学部	講義室	11	1,976.76	専用	1,911	2,001	0.99	
	演習室	20	563.59	専用	333	2,001	0.28	
	学生自習室	0	-	-	-	-	-	
健康福祉学部	講義室	6	921.36	専用	678	588	1.57	
	演習室	3	108.63	専用	66	588	0.18	
	学生自習室	0	-	-	-	-	-	
体育・健康福祉学部・短期大学部	講義室	5	792.00	共用	819	2,734	0.29	
	演習室	0	-	-	-	-	-	
	学生自習室	0	-	-	-	-	-	
スポーツ科学研究科	講義室	0	-	-	-	-	-	
	演習室	5	127.95	専用	63	64	2.00	
	学生自習室	8	200.71	専用	234	64	3.14	
	体育館	9	9,064.60	共用	-	-	-	短大(学生数145)と共用
	講堂	0	-	-	-	-	-	

※ 2007年5月1日現在。

[注] 1 学部、大学院研究科ごとに記載すること。

2 当該施設を複数学部、短期大学等が共用している場合には、当該学部・大学院研究科専用の施設とは別個に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「学生総数」欄にも共用する学部、短期大学等の学生を含めた数値を記入すること。ただし、大学院研究科との共用関係については、ここには記入しないこと。したがって「在籍学生1人当たり面積」の算出に当たっても、大学院学生数は除くこと。

また、「在籍学生1人当たり面積」の算出には、昼夜開講制の場合の夜間主コースの学生数や固有の施設を持たない2部(夜間部)の学生数は含めないこと。

3 キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記入すること。

4 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記入すること。

5 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載すること。

6 「在籍学生1人当たり面積」は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで求めること。

7 他学部等と共用で使用している講義室・演習室等の「在籍学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部の学生数(短期大学と共用している場合は、短期大学の学生数を含む)で総面積を除いて算出すること。

3 学部の学生用実験・実習室の面積・規模

(表38)

用途別室名	室数	総面積 (m ²)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たりの面積(m ²)	使用学部等	備考
実験室	20	847.35	343	2.47	体育学部	
調査・分析室	6	237.29	124	1.91	体育学部	
実習室	10	973.92	384	2.54	体育学部・健康福祉学部・短期大学部	
視聴覚室	2	362.03	260	1.39	体育学部・健康福祉学部・短期大学部	
オープン情報処理センター	2	214.48	108	1.99	体育学部・健康福祉学部・短期大学部	
計	40	2,635.07	1,219	10.30		

[注] 1 原則として学部ごとにまとめること。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入すること。

3 当該施設を複数学部もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないこと。

4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入すること。

5 教養教育のための施設については「使用学部等」欄にその旨記入すること。

6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前表「2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模」(表37)の講義室・演習室に含めてもよい。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記入すること。

7 実験・実習室の主な設備・機器の設置とその更新状況については、点検・評価報告書に記載すること。

4 大学院研究科の学生用実験・実習室の面積・規模

(表39)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 りの面積 (㎡)	使用研究科等	備 考
実験室	4.0	182.4	120	1.52	スポーツ科学研究科	
自習室	8.0	200.7	234	0.86	スポーツ科学研究科	
計	12.0	383.1	354	2.38		

[注] 1 原則として研究科ごとにまとめること。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入すること。

3 当該施設を他研究科もしくは学部等と共用している場合は、その研究科、学部名等を「使用研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないこと。

4 前2表「2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模」(表37)、「3 学部の学生用実験・実習室の面積・規模」(表38)に記載の実験・実習室等を本表に記載する場合については、「備考」欄に「【再掲】」と記入すること。

5 実験・実習室の主な設備・機器の設置とその更新状況については、点検・評価報告書に記載すること。

5 規模別講義室・演習室使用状況一覧表

(表40)

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	総授業時数	使用度数	使用率(%)	備 考
体育学部	1 ～ 50	20	349	127	36.0%	
	51 ～ 100	9		123	35.0%	
	101 ～ 250	5		72	21.0%	
	251 ～ 520	2		27	8.0%	
計		36		349	100.0%	
健康福祉学部	1 ～ 50	17	232	140	60%	
	51 ～ 100	0		0	-	
	101 ～ 250	4		92	40%	
計		21		232	100.0%	

※ 2006年度実績

[注]1 原則として学部ごとに作成すること。

- 2 使用教室数は、当該学部の正規の授業として使用している教室数を指し、総授業時数とは、1週間の総授業科目のうち、講義室・演習室を使用する全ての授業科目数を示す。なお、使用率は、(使用度数/総授業時数)により算出する。
- 3 セメスター制を採用している場合で、使用状況が大きく異なる場合については、セメスターごとに作表すること。

VII 図書館および図書・電子媒体

1 図書、資料の所蔵数

(表41)

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料の所蔵数 (点数)	電子ジャーナルの種類 (種類)	備考
	図書の冊数	開架図書の冊数 (内数)	内国書	外国書			
大阪体育大学図書館	149,774	87,716	2,593種類	543種類	5,194種類	5,500種類	
計	149,774	87,716	2,593種類	543種類	5,194種類	5,500種類	

※ 2007年3月31日現在

[注] 1 雑誌等ですでに製本済のものは図書の冊数に加えてよい。

2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めること。

3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し、備考欄にその旨を注記すること。

4 視聴覚資料の所蔵数については、タイトル数を記載すること。

2 過去3年間の図書の受け入れ状況

(表42)

図書館の名称	2004年度	2005年度	2006年度
大阪体育大学図書館	43,03冊	5,456冊	5,594冊
計	4,303冊	5,456冊	5,594冊

3 学生閲覧室等

(表43)

図書館の名称	学生閲覧室	学生収容定員 (B)	収容定員に対する座席数の割合 (%) A/B * 100	その他の学習室の座席数 (教員閲覧室)	備考
	座席数 (A)				
大阪体育大学図書館	286	2,666	10.7%	6	学部学生2,440 大学院学生66 短期大学生160
計	286	2,666	10.7%	6	

※ 2007年9月1日現在

[注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えること。

2 「その他の学習室」の具体的な名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入すること。

3 「備考」欄には学生収容定員 (B) の内訳を、学部学生、大学院学生、専攻科、別科、短期大学ごとに記入すること。

VIII 学生生活

1 奨学金給付・貸与状況

(表44)

	奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(A)	在籍学生総数(B)	在籍学生数に対する比率 A/B*100	支給総額(C)		1件当たり支給額 C/A
							2004年度	2005年度	
学部	日本学生支援機構	学外	貸与	1,211	2,558	47.34%	1,018,104,000	840,713	
	小野奨学金	学外	給付	4	2,558	0.16%	1,440,000	360,000	
	奥村奨学金	学外	給付	2	2,558	0.08%	720,000	360,000	
	船井奨学金	学外	給付	1	2,558	0.04%	180,000	180,000	
	片山和夫社会福祉奨学基金	学外	給付	2	2,558	0.08%	480,000	240,000	
	緊急奨学金	学内	貸与	12	2,558	0.47%	6,206,000	517,167	
	スポーツ奨学金	学内	給付	86	2,558	3.36%	65,880,000	766,047	
大学院	日本学生支援機構	学外	貸与	11	59	18.64%	12,300,000	1,118,182	
	研究奨学金	学内	給付	19	59	32.20%	11,400,000	600,000	

[注] 1 2006年度実績をもとに作表すること。

2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成すること。

3 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院の在籍学生総数を記載すること。

4 日本学生支援機構による奨学金も記載すること。

2 生活相談室利用状況

(表45)

施設の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数			備考
						2004年度	2005年度	2006年度	
学生相談室・ スポーツカウンセリング ルーム	3	3	5	193	10:00 ~16:00	313	264	401	専任：教員（認定スポーツカウンセラー）1名 専任：教員 2名 非常勤：臨床心理士 2名 非常勤：認定スポーツカウンセラー 1名

[注] 1 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄または欄外に記載すること。

2 年間相談件数は、延べ数を記載すること。

IX 財 務

1-1 消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）

（表46-1）

	比 率	算 式（*100）	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 62.0	% 59.7	% 60.5	% 59.8	% 57.4	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	81.7	77.8	79.0	79.0	75.7	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	24.2	26.1	26.1	25.5	24.8	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	6.8	8.1	6.8	8.0	7.3	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	
6	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	94.7	95.4	94.3	95.7	92.2	
7	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	99.5	124.8	106.8	122.5	95.9	
8	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	75.9	76.7	76.6	75.7	75.9	
9	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.2	2.1	0.2	0.2	1.8	
10	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	16.6	17.1	17.9	18.0	17.8	
11	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	4.8	23.5	11.7	21.8	3.9	
12	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	9.8	10.2	9.9	8.9	9.3	

[注] 本表（表46-1）については、「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（法人全体のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入すること。

なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、（表46-1）のみを作表のこと。ただし、医・歯学部等で附属病院を併設している場合は、次表（表46-2）も作成すること。

1-2 消費収支計算書関係比率（大学単独のもの）

（表46-2）

	比 率	算 式 (*100)	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 42.3	% 45.7	% 47.3	% 46.4	% 44.5	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	48.4	53.4	54.0	52.6	50.5	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	25.5	24.7	24.8	24.2	23.8	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	3.5	6.0	5.4	6.3	5.7	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	
6	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	73.9	78.1	78.6	78.4	77.9	
7	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	77.7	144.6	88.6	103.9	80.6	
8	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	87.4	85.5	87.6	88.3	88.0	
9	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.3	3.2	0.1	0.2	0.8	
10	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	5.7	6.7	7.0	7.3	7.3	
11	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	4.8	46.0	11.3	24.5	3.3	
12	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	13.4	13.1	12.8	12.2	11.9	

[注] 本表（表46-2）については、「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（大学単独のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入すること。

2 貸借対照表関係比率

(表47)

	比 率	算 式 (*100)	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	% 74.5	% 78.1	% 89.5	% 89.2	% 87.3	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	25.5	21.9	10.5	10.8	12.7	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	5.2	5.1	4.7	4.5	4.1	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	6.8	6.0	6.2	6.1	5.6	
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	88.0	88.9	89.1	89.3	90.3	
6	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	-11.2	-15.4	-16.6	-20.6	-19.4	
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	84.6	87.9	100.5	99.8	96.6	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}+\text{固定負債}}$	79.8	83.2	95.4	95.0	92.4	
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	478.2	361.0	169.3	176.3	227.9	
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	12.0	11.1	10.9	10.6	9.7	
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	13.6	12.5	12.3	11.9	10.7	
12	前 受 金 保 有 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	557.3	472.4	173.2	153.9	250.0	
13	退職給与引当預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	0	0	0	0	0	
14	基 本 金 比 率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100	100	100	100	100	
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	39.9	39.4	41.2	41.1	43.1	

[注] 1 本表については、「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入。

2 「総資金」は負債+基本金+消費収支差額を、「自己資金」は基本金+消費収支差額をあらわす。